

かつての高速道路を歩き“未来の歩行者空間”を体感するイベント

Roof Park Fes & Walk 2026

開催日：2026年4月25日（土）・4月26日（日）

イベント特設サイト：<https://roofpark-feswalk2026.jp/>

参加者募集（先着順・有料）：3月19日（木）14:00開始



東京都と東京高速道路株式会社（本社：東京都中央区）は、2026年4月25日（土）・26日（日）に、旧東京高速道路（KK線）を会場としたイベント「Roof Park Fes & Walk 2026」を開催します。

東京都と東京高速道路株式会社は、KK線をクルマのための空間から、人が主役となる歩行者中心の緑豊かな公共的空間へと再生する取組を進めています。本イベントは、その一環として行う、都心のど真ん中にあるかつての高速道路を実際に歩き、将来の姿を先取りして感じながら、未来のKK線の在り方をみんなで考える、2日間限定のイベントです。

各コンテンツ概要を以下の通り、お知らせします。

イベントへの参加者募集は、3月19日（木）14時に特設サイトで開始します。

「Roof Park Fes & Walk 2026」開催概要

日時：4月25日（土）・26日（日）

Dayプログラム（Walk）	9:30～17:00
Morningプログラム（RUN・YOGA）	7:30～9:00
Nightプログラム（LIVE & CINEMA）	18:00～21:00（4月25日のみ）

Roof Park Fes & Walk 2026

会場：KK線（旧東京高速道路）上部空間 ※京橋から銀座・新橋までの約2km

主催：東京都・東京高速道路株式会社

<Dayプログラム（Walk）>

日時：4月25日（土）・26日（日）9:30～17:00

かつて高速道路だった約2kmのKK線を歩いていただきます。上部空間の5つのゾーンでは、ワークショップ、スポーツアクティビティ、ライブ、子ども向けの遊び場や路上お絵描き、キッチンカーやマルシェまで、多彩なプログラムをお楽しみいただけます。

ZONE01：Roof Park STREET

スケボー、ダブルダッチ、プレイキンなどアーバンスポーツを中心としたアクティビティゾーン

ZONE02：Roof Park MARKET

キッチンカーや全国の物産が集まるマルシェ、Roof Park Projectに関する展示もご覧いただきながら、グリーンと広い空の下ゆったりと過ごせるゾーン。ライブパフォーマンスやトークセッションが行われるRoof Park STAGEもお楽しみいただけます。

ZONE03：Roof Park PLAYGROUND

遊具や路上お絵描き、ワークショップ、ピクニックなど、子どもやファミリーが楽しめるゾーン

ZONE04：Roof Park RELAX

ゆっくりと広い空を見上げながら眺望を楽しむ景観体験ゾーン

ZONE05：Roof Park SQUARE

未来の歩行者空間を体感できるXR体験、次世代モビリティの試乗、東京グリーンビズに関する展示を紹介するゾーン



<Morning/Nightプログラム>

朝はマラソンやヨガ、夜はシネマ上映など、時間によって異なる魅力と、ここでしか味わえない景色を通じて、KK線活用の新たな可能性を体感いただけます。

Roof Park Morning RUN

日時：4月25日（土）・26日（日）7:30～9:00【東京マラソン財団 連携企画】

朝の光に包まれた東京の広い空のもと、高速道路だった空間を爽快に走り抜けていただきます。

Roof Park Morning YOGA

日時：4月25日（土）・26日（日）7:30～9:00

澄んだ朝の空気のなか、かつての高速道路空間で、心身を整えるヨガを体験いただけます。

Roof Park LIVE & CINEMA

日時：4月25日（土）18:00～21:00

東京の夜景を眺めながら、かつてクルマが行き交っていた空間で、一夜限りのライブ&シネマ上映を行います。

※上記以外にも多数のコンテンツが用意されていますので、詳細はイベント特設サイトをご確認ください。

Roof Park Fes & Walk 2025開催時の様子（2025年4月18日・19日開催）



高速道路上をウォーキング

ステージパフォーマンス

お絵描き体験

【Roof Park Projectとは】

Roof Park Projectは「みんなでゆっくりつくる未来。」をコンセプトに、自動車専用の道路「KK線」を人がワクワクして楽しめる場所へと生まれ変わらせる東京高速道路(株)の取組です。KK線を“屋根”のようにまちとまちをつなぎ、“公園”のように人々にひらかれた場になりたいという思いを込めて“Roof Park Project”と名付けました。商業施設の上に道路があるKK線の特徴的な構造を活かし、既存のまちの営みを守りながら、車から人のための空間へと再整備します。

プロジェクトサイト：<https://roofpark.com/>

本取組は、2050東京戦略を推進する取組です。



本イベントは、SusHi Tech Tokyo 2026のパートナーイベントです。

Roof Park Fes & Walk 2026の翌日から東京ビッグサイトで開催しますので、こちらもぜひご参加ください。

<SusHi Tech Tokyo 2026開催概要>

内容：世界中からスタートアップや投資家、大企業、都市等が集まるアジア最大のグローバルイノベーションカンファレンスです。

最終日は、子どもから学生、大人まで、誰もが楽しみながら最新技術等に触れ、好奇心やチャレンジ精神を育むコンテンツを展開します。

期間：2026年4月27日(月)・28日(火)：ビジネスデイ、4月29日(水)：パブリックデイ ※無料

URL：<https://sushitech-startup.metro.tokyo.lg.jp/>



【問合せ先】 ※イベントの取材案内は4月初旬頃を目途に別途お知らせします

<本リリースに関する報道関係者の方からの問合せ>

Roof Park Fes & Walk 2026 PR 事務局 担当：小宮山

電話：03-4500-2346 メール：roofparkfes_pr@high-light.co.jp

<Roof Park Project に関する問合せ>

東京高速道路株式会社 担当：石川、鈴木

電話：03-3562-0883 メール：kksen@tokyo-kousoku.co.jp

<Roof Park Fes & Walk 2026及びKK線再生に関する問合せ>

東京都 都市整備局 都市づくり政策部 土地利用計画課 担当：榎戸

電話：03-5388-3248 メール：S0000175@section.metro.tokyo.jp

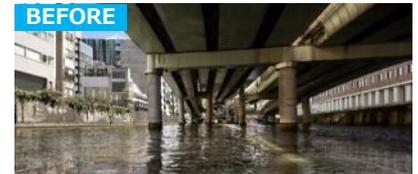
KK線（旧東京高速道路）再生の概要

～都心の自動車専用の道路が緑豊かな歩行者中心の空間に生まれ変わります～

東京都では、人中心の空間を生み出し、何度でも歩きたくなるウォークラブルなまちづくりを進めています。その象徴の一つ、都心を走るKK線（旧東京高速道路）を、緑に囲まれた歩行者中心の公共的空間へと再生する取組を紹介します。

1 KK線再生の経緯

首都高速道路日本橋区間の地下化に伴う、新たな都心環状ルートとなる「新京橋連結路」の整備により、KK線の通過交通は「新京橋連結路」に転換します。KK線は、自動車専用の道路としての役割が大きく低下することから、歩行者中心の空間へ再生することとしました。



※再開発の計画はイメージです。

出典：首都高速道路株式会社 HP

2 再生の目標と将来イメージ

東京の新たな価値や魅力を創出するため、歩行者中心の空間へ再生し、世界から注目される観光拠点を目指します。

【再生の目標】

“車中心から人中心へ”の転換による、開放的な歩行者ネットワークの創出

“人とみどりが共存・共栄”した高度成熟都市のシンボルとなるグリーンインフラの形成

“地域の価値や魅力”を向上させるための開放的な憩いの場の創造

【将来イメージ】



地区間をつなぐ歩行者ネットワークが創出されます



東京に新しいみどりのネットワークが形成されます



にぎわいと交流の場としての公共的空間が創出されます



©イラスト：イスタデザイン
 原本イラストはKK線再生に向けた検討内容をイメージ化したものです

KK線再生に向けた検討内容のイメージ

3 スケジュール

全区間の整備完了の目標時期を2030年代から40年代としています。都市空間の価値や魅力の早期向上に向け、段階的な整備により一部区間の早期開放を図っていきます。